

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	基本的理念、7法目の職員信条、介護の4原則、さらには5項目の運営方針などが定められているが、重点的な項目を定め、日常の介護の中で理念がより自覚的、意識的に活かされる。	基本理念、介護の4原則を基本に日々のケアに取り組む。	理念は従来通りに目につくところに掲示し職員で唱和する機会を設ける。	平成22年度中
2	3	地域の一員としての施設のあり方、サービスの向上に向けての方策など多面的な意見や話し合いの場を確保する為には、民生委員などメンバーを増やすことについても検討の余地がある。	運営推進会議の構成委員の増員。	運営推進会議委員でもある行政区長との相談のうえ行政区内の民生委員方の増員を予定とする。	平成23年より
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。